

交野市教委ニュース

第142号(令和3年4月15日発行)

交野が原学園（現 交野みらい学園）が、 文部科学省より優秀教職員表彰を受けました

令和2年度、交野が原学園（現 交野みらい学園（交野小学校・長宝寺小学校・第一中学校））が、文部科学省より「文部科学大臣優秀教職員表彰」を受けました。

小中一貫教育実施モデル中学校区（平成29年度～令和元年度）としての取組みを継承した、9年間をつなぐカリキュラム及び組織づくりの実践と研究が、高く評価されました。

※交野が原学園（第一中学校区）は、令和3年度より「交野みらい学園」（愛称）となりました。

交野みらい学園の取組み

交野みらい学園は、「いま目の前にいる子どもたちが、すばらしい大人、社会の一員として、笑顔あふれる人生を歩んでいますように」を理念に掲げています。また、令和2年度より、「交流と連携ではぐくむ交野が原っ子 ～15歳の学力保障～」をスローガンに、3つの学校が学校運営に取り組んでいます。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組む中でできることを、教職員がともに考え、児童・生徒の9年間の学びの継続のため、9年間をつなぐカリキュラムの実践と研究、そして令和4年度の小小統合、及び令和7年度の小中一貫校開校にむけた話し合いを、オンライン等を活用しながら定期的に進めてきました。

また、交野市小中一貫カリキュラム担当者会等において、学園での取組みを他の中学校区と交流するなど、モデル中学校区としての経験や実践を市全体へ発信し、令和2年度より全面実施されている交野市小中一貫教育の一層の充実を図っています。



各校長が、黒田市長を表敬訪問

3月31日（水）に、学園の3人の校長先生が、黒田市長を表敬訪問しました。

これまで取り組んできた、9年間をつなぐカリキュラム及び組織づくりの研究、令和2年度の取組み、令和4年度の（仮称）交野みらい小学校開校にむけた状況等について報告をしました。

市長からは、学園の理念及び学園経営方針に基づき、引き続き小中一貫教育の推進のため、取組みを充実させてほしい、とのお言葉がありました。

